

目次

- (2) …事業・会計報告
- (3) …会報アンケート結果報告
- (4) …退職・転任のご挨拶
- (6) …各科だより
- (8) …社会人1年生
- (10) …文化祭・体育祭
- (12) …部活動報告
- (16) …先生お元気ですか
- (17) …職場の白水会
- (18) …こんなかいどんなかい
- (20) …東京支部近況
- (21) …大阪白水会と私
- (22) …この人登場
- (23) …トビックス
- (24) …会員だより
- (26) …計報
- (26) …会費寄付納入一覧

# 白水会報

発行所

大阪市立泉尾工業高等学校内

大阪白水会

〒551-0031

大阪市大正区泉尾5-16-7

TEL 06-6552-2221代

FAX 06-6554-7612

振替 00940-1-82966

発行人 西山 瑞彦

編集責任者 榎本 俊和

## 盛り上がった'04年総会



### クラス同窓会を もつと開こう

会報アンケートの結果で注目されることは、四十才代以下の中堅、若手の会員の方々から寄せられた回答が少ないということでした。

会費納入状況を見ましてもこの傾向は類似しております。

同窓会や母校に対する関心がうすいのだろうか、それとも他に理由があるためなのだろうか。大阪白水会としては、十分に掘り下げて検討してみる必要があるうと思われまふ。

この状況が進んでいきますと、今後の大阪白水会の運営に大きな影響が生じてくることが予想されます。

ここで会員の皆さまに、一つご提案があります。

皆さまのクラスで同窓会を持つてみませんか。個人的には交流のある方々もおられるでしょうが、クラス全体となるとどうでしょう。昔を懐かしむということ以上に、今どのようにに人生のジャングルを突き進んでいるかを語り合うことで、勇気も意欲も倍加するのではないでしようか。

同じ釜のめしを食った仲間同士の連帯感の中からこの課題の答えがひょっとしたら生まれるのではと期待しております。

## 平成17年度役員(敬称略)

会長 西山 瑞彦 (M34)  
副会長 榎尾 俊明 (S32)

## 会計監査

常任理事長 山本 俊和 (C41)  
東京支部長 榎本 俊和 (C41)

## 平成16年度事業報告

役員・理事会 16年6月4日(金)  
(於 やすらぎ)

会報発行 16年7月1日(木)  
東京支部総会 16年7月10日(土)

総会 16年7月16日(金)  
(於 AGORA)

母校後援事業 卒業生を囲む会  
(6月7日より25日)

教育後援会を通じての財政援助  
(10万円/年)

常任理事会 随時

## 平成17年度事業計画(案)

役員・理事会 17年6月3日(金)  
(於 やすらぎ)

会報発行 17年7月1日(金)  
東京支部総会 17年7月9日(土)

総会 17年7月15日(金)  
(於 AGORA)

母校後援事業 卒業生を囲む会  
(6月6日より30日)

教育後援会を通じての財政援助  
(10万円/年)

常任理事会 随時

## 平成16年度 大阪白水会決算書

## 〈一般会計〉

平成17年4月20日

|      |                 |
|------|-----------------|
| 収入総額 | 3,430,026円      |
| 支出総額 | 3,050,801円      |
| 差引額  | 379,225円…次年度へ繰越 |

## 収入の部

| 項目     | 予算額       | 決算額       |
|--------|-----------|-----------|
| 会費     | 1,230,000 | 1,485,000 |
| 予納金    | 1,416,000 | 1,350,000 |
| 雑収入    | 226,980   | 298,006   |
| 前年度繰越金 | 297,020   | 297,020   |
| 合計     | 3,170,000 | 3,430,026 |

## 支出の部

| 項目       | 予算額       | 決算額       |
|----------|-----------|-----------|
| 会報発行費    | 2,000,000 | 1,929,716 |
| 総会費      | 300,000   | 248,324   |
| 入会員歓迎費   | 160,000   | 162,792   |
| 退職記念品料   | 82,000    | 82,000    |
| 会議費      | 100,000   | 121,000   |
| 教育後援会分担金 | 100,000   | 100,000   |
| 出張費      | 150,000   | 150,000   |
| 事務・通信費   | 140,000   | 140,621   |
| 雑費       | 138,000   | 116,348   |
| 合計       | 3,170,000 | 3,050,801 |

## 〈積立金会計〉

平成17年4月20日

|      |                   |
|------|-------------------|
| 収入総額 | 2,481,482円        |
| 支出総額 | 50,000円           |
| 差引額  | 2,431,482円…次年度へ繰越 |

## 収入の部

| 項目     | 金額         |
|--------|------------|
| 前年度繰越金 | 2,481,470円 |
| 預金利息   | 12円        |
| 合計     | 2,481,482円 |

## 支出の部

| 項目             | 金額      |
|----------------|---------|
| 母校の部活動奨励金(柔道部) | 50,000円 |
| 合計             | 50,000円 |

## 〈教育基金〉

| 項目        | 金額         |
|-----------|------------|
| 前年度からの繰越金 | 3,979,260円 |
| 合計        | 3,979,260円 |

監査の結果 正確であることを認めます  
平成17年4月20日

会計監査 村田 進治 ㊟  
会計監査 磨田 昭男 ㊟

## 平成17年度 大阪白水会予算案

## 〈一般会計〉

|      |            |
|------|------------|
| 収入総額 | 3,249,000円 |
| 支出総額 | 3,249,000円 |
| 差引額  | 0円         |

## 収入の部

| 項目     | 予算額       |
|--------|-----------|
| 会費     | 1,360,000 |
| 予納金    | 1,290,000 |
| 雑収入    | 219,775   |
| 前年度繰越金 | 379,225   |
| 合計     | 3,249,000 |

## 支出の部

| 項目       | 予算額       |
|----------|-----------|
| 会報発行費    | 2,000,000 |
| 総会費      | 280,000   |
| 新入会員歓迎費  | 165,000   |
| 退職記念品料   | 104,000   |
| 会議費      | 150,000   |
| 教育後援会分担金 | 100,000   |
| 出張費      | 150,000   |
| 事務・通信費   | 180,000   |
| 雑費       | 120,000   |
| 合計       | 3,249,000 |

## 環境装置(上、下水処理機械)の設計、製作

## H 間機設工業株式会社

ISO9001:2000認証取得

間 文 彦 (M37 年)

本社工場 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島5-11-22  
TEL 06-6471-5767  
FAX 06-6471-5311  
岡山工場 〒701-2226 岡山県赤松市由津里2007番地  
TEL 08695-7-3481  
FAX 08695-7-3471

## ☆ナイス製品☆

マーガリン・ショートニング  
ラード・フライングオイル

製造・販売

## 植田製油株式会社

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町17番地  
TEL (078) 451-2361 FAX (078) 412-0991

## 転任にあたって



### 山本哲也

出席できなかったというハプニングも今は思い出です。

体育祭での応援合戦、背景づくりや文化祭でのファッションショーでは、生徒たちの普段とは違った一面を見ることができ、このパワーはどこから湧いて出てくるのか毎年驚嘆させられました。

しかし、この十五年の間に繊維工業科と色染工業科がファッション工業科に変わったのをはじめ、工業高校自体も、それを取り巻く環境も大きく

### 良い経験に感謝

#### 原 佳正

最初の担任は、繊維工業科でした。当時は私もまだ若く、最初の担任ということもあり、気負っていた面が多々あったように思います。二回目の担任はファッション工業科になってからで、女子生徒が増え、さながら女子高のようなクラスでした。このときも多くの先生方に助けられ、なんとかクラスを運営することができました。

卒業式間際に大病を思い、入院し、卒業式に担任だけが

変わってきました。

産業のソフト化、生産システムの省力化、各種技術の複合化、総合化が進み、各専門分野における知識や技術は急速に拡大し、高度化が進行しています。このような状況の中で、工業高校における教育内容と実際の産業界の現場において扱われている知識、技術との間に大きな隔たりが生じてきています。

フリーターやNEETと呼ばれる若者の増加など、これからの学校が取り組んでいかないといけない重要課題が山積みです。これらの問題は単一の学校段階にとどまること

れた子供たちがいる御校で私も成長させていただいた上に無事に勤めることができたのも皆様方のご支援とご協力のたまものと、いまさらながら感謝せずにはおられません。厚くお礼申し上げます。

これからの皆様方と泉尾工業高等学校のご活躍と益々の御発展を期待しています。私も泉尾工業高等学校の卒業生のつもりで、がんばっていきたいと思います。

良い経験をさせていただきありがとうございました。感謝。

なく、種間ならびに関係機関との接続と連携で取り組んでいくべき課題であります。私が皆様のご協力の下、泉

います。

### ご苦勞さまでした

泉尾工業高校で勤務され、昨年度末で退職、ご転勤された先生方です。先生方の今後のご活躍とご健康を祈念いたします。  
(敬称略、順不同)

| 氏名  | 等科       | 教職   | 転出先等       |
|-----|----------|------|------------|
| 佐々木 | 電気       | 定年退職 | 引続き特別嘱託で勤務 |
| 浅野  | 機械       | 定年退職 | 引続き特別嘱託で勤務 |
| 夏村  | 電気       | 特別嘱託 | 任期満了       |
| 大澤  | セラムック    | 特別嘱託 | 退職         |
| 正塾  | ファッション工学 | 特別嘱託 | 退職         |
| 山本  | ファッション工学 | 転出   | (此花総合高)    |
| 小林  | 数学       | 転出   | (鶴見商業高)    |
| 吉岡  | 養護教諭     | 転出   | (都島工高)     |
| 原高  | 電気       | 転出   | (府立今宮工科高)  |
| 橋島  | 国語       | 任期満了 | (桜宮高)      |
| 松崎  | 理科       | 任期満了 | (此花総合高)    |
| 松崎  | 美術       | 任期満了 | (思斉養護)     |
| 児玉  | 英語       | 任期満了 | (府立八尾北高)   |
| 大倉  | 家庭       | 任期満了 | (南高)       |
| 高山  | 数学       | 任期満了 | (我孫子南中)    |
| 山中  | 事務       | 退職   |            |

## ファッション工学科 だより

卒業生の皆様、平素は母校のために何かとご尽力賜り、まことにありがとうございます。

平成17年度ファッション工学科の職員体制は、田中（1年担任）、佐々木（2年担任）、伊藤（3年担任）、松島（3年担任）、桑原（1年副担任、進路指導課）、高井（1年副担任、生活指導課）、大石（2年副担任、教務課）、白戸（3年副担任、健康教育課）、中野、木原、木下、森下、松田となっております。

平成16年3月末をもって山本先生が此花総合高等学校へ異動となり、後任に森下先生を迎えることとなりました。昨年度も7月に2、3年生10名が「ファッションショーに向けての衣装づくり」とし

て、マロニエファッションデザイン専門学校で5日間の体験学習をおこないました。

9月には大阪ドームにおいて開催された市立高校展で、2年生による衣料品等の販売、織物実習実演等を行い、好評を得ました。

10月には、大阪府産業教育フェアで、11月には文化祭で恒例のファッションショーを行い、生徒の躍動感あふれる舞台が大好評でした。

2月には1年生が京都の川島織物株で研修を行っており

ます。今年度もこれらの内容を充実させたいと考えております。最後にりましたが、卒業生の皆様のさらなるご活躍、ご健康をお祈り申し上げます。

卒業生の皆様いかがお過ごしのことでしょう。

泉工機械科も職員十三名に加え非常勤特別嘱託の浅野保孝先生・丸岡通泰先生、非常勤の佐々木実先生・中尾文彦先生の十七名で今年度もスタートしました。

機械科の生徒達も、新入生

## 機械科 だより

八十名を加え在籍数二百十六名となり五月の連休中には、春の校外活動で神戸の須磨浦海岸に行き、生徒たちも学年の枠を超え大いに親睦を図りました。

現在、体育祭の準備で生徒達は毎日元気に応援練習や背景の製作をしています。

## セラミック科 だより

卒業生の皆さん、お元気で過ごしてでしょうか。セラミック科職員も皆元気でがんばっています。メンバーは、藤岡（1年生担任）、前川（1年生副担任）、岸（2年生担任）、河村（生活指導課出向）、榎本、白戸、池中（科長）です。

今年度は、3年生の担任として数学教科の中原が持ち上がりで受け持っています。

ここ数年、会報でもお知らせしていますが、セラミック科在籍生徒の男女比率がほぼ同じになりました。新入生では男子17名、女子23名になり、女子が過半数を越えました。工業高校の男女比率としては、他には見当たらないと思います。時々お会いする

話は変わりますが、昨年あたりから業種によっては景気も上向きそれが求人に反映されている反面、全体としては未だに厳しい就職難を強いられています。機械科において就職難に対応すべく基礎学力の向上はもとより、ガス溶接技能講習・ボイラー取扱者技能講習等の資格取得に力を入れておりますが、我々教職

十数年前の卒業生の方々には想像も付かないようです。クラスの雰囲気は随分と変わってきています。女子生徒の増加に伴い、進路状況も変化しています。現在では3割程の生徒が、専門学校や大学へと進学していますが、女子生徒の就職先確保に苦労しております。卒業生の皆さんも機会があれば、セラミック科にもたくさんのお女子生徒がいることを就職先にお伝えください。またこちらからもご挨拶に伺わせていただきたいと思います。機会があれば是非一度学校にお立ち寄り、お話を聞かせてください。セラミック科職員一同楽しみに待っております。



匠の技で、未来を築く

### 益田建設株式会社

代表取締役 益田 治（昭和37年建築科卒）

☎554-0013 大阪市此花区梅香2丁目2番17号  
TEL (06) 6461-5212

染料・顔料・工業薬品

### 平岡染料店

平岡利隆（D31卒）

☎543-0044 大阪市天王寺区国分町18-11  
TEL (06) 6771-7426  
FAX (06) 6779-7794



## 工業化学科だより

工業化学科は、バイオ技術・コンピュータ技術、そして環境・分析技術の3つの技術と技能を修得する事を三本柱にして化学の基礎から応用まで幅広く指導しています。

特に三年生で実施している課題研究という授業では、小人数制で生徒が自主的に色々な課題に取り組んでおります。

最後の時間には一年間の成果を他の人に理解してもらえ、様、工夫を凝らした発表会も行っています。

そして今年度は、変化していく社会や多様な生徒に対応するため平成十八年度の入学からの工業化学科のカリキュラムの見直しとその内容の精選に取り組み予定で、工業化学実習では内容を四系統に分類し、生徒の興味関心を引き出し、化学を楽しむ心の育成を目指します。また、座学では基礎的な数学から化学工学などで使用する計算までを系統立てて指導していきます。

平成十六年度の工業化学科の卒業生は、それぞれ進学や就職へと旅立ちました。諸先輩のご活躍に続けと意欲的な生徒達が、それぞれの職場等

でお世話になるとは思いますが、よろしくお願い致します。

今年度は職員の入れ替わりがなく、昨年と同様の体制で臨むことができ、多様な生徒への対応も一致団結して行えると思っています。

## 電気科だより

卒業生の皆様、お元気に活躍のことと思います。

昭和三十八年の開科以来二クラスの卒業生でしたが、平成一四年にクラス減になり今春遂に、一クラスの卒業生となりました。電気科としては四〇期生三九名の卒業生が母校を巣立ち、電気科卒業生は二千七百名を超えました。

今年の電気科は、嘱託講師として教鞭を執っていたた夏村岑生先生が任期満了、佐々木嗣典先生が定年退職されましたが、嘱託講師として引き続きご勤務して頂く事になりました。原佳正先生が大阪府立今宮工科高校へご転出されました。先生方の益々のご活躍をお祈りしております。

また、進路の問題では、工業化学の知識や経験を活かすことのできる就職先が激減しています。今年度も3年生の就職活動が近くなり、一つでも多くの企業からの求人をお願いいたします。

なお一層のご協力をよろしくお願い致します。

先日、春の遠足で科を挙げて須磨海岸へ行きました。二・三年生の応援団員を中心に新一年生との交流を深め、体育祭に向けて、校歌・応援歌の指導を含め十分な効果を上げました。

六月五日に行われる第二種電気工事士筆記試験に向け、二年生を中心に授業中や放課後等に全員合格をめざし勉強に励んでいます。

昨年の二年生は筆記合格三四名、技能合格はクラスの約半数で一八名でした。

昨年の大阪電業協会主催電気工事士技能競技大会高校生の部を二人一組で、参加し優秀な成績を上げました。今年も一〇月二八日に大阪府立体育会館で開催されますので、ご期待下さい。

最後になりましたが、紫電会の皆様のご健康と益々のご発展をお祈りいたします。

## 昨年度の進路状況について

昨年度の進路状況は別表の通りです。

まず就職についてですが、求人数に關しましてはここ数年の件数に比べて増加しております。

最近では景気回復の声も聞かれるようになってきており、高卒の求人状況は少し改善されつつあるようです。

進学に關しましては、大学・専門学校とも各種の推薦入試制度の利用により進学しやすい状況が続いておりますが、一方で経済的事情の変化により入学を辞退するケースも増えてきております。

また、就職状況の改善とあいまって無業者（フリーター等）として進路の定まらぬまま卒業する生徒の割合が減少しました。本年度の無業者（フリーター等）の割合は10%程度です。

白水会会員の皆様におかれましては、この様な状況をご理解いただき、今後とも後輩たちの為により一層のご支援、ご尽力を賜りたいと思っております。

2005年3月卒業生の進路状況

(2005. 3. 31. 現在)

|    | 就 職  |    |      | 進 学 | その他 | 卒業者数 |
|----|------|----|------|-----|-----|------|
|    | 民間企業 | 公務 | 縁故自営 | 小計  |     |      |
| 男子 | 111  | 2  | 1    | 114 | 7   | 162  |
| 女子 | 21   | 0  | 1    | 22  | 21  | 63   |
| 合計 | 132  | 2  | 2    | 136 | 28  | 225  |

# 社会人一年生――

## 新入会員から在校生へ

### 「当たり前」のこと



F平17卒 明石 千亜枝

私はこの春、F科を卒業し、今服飾の専門学校に通っています。毎日、課題をこなしていくのが大変ですが、夢を現実にするために自分で選んだ道なのでとても楽しいです。

ふと、高校生活を振り返りながら、今の生活と比べてみると、泉業にいた時は計画性が無く、自分の事を中心に考えながら生活していたなあと感じます。

今思えば、「当たり前」と言われる行動が全然出来てなかったように感じます。でも今は、しっかりと「当たり前」を身に付け、常に先の事を考えながら計画を立て、人に目を向け、何を要求しているのかを素早く感じながら生活しています。

皆さんから見れば、疲れる



今を大切に

泉尾工業を卒業して、会社に入社し、今は、会社慣れするように頑張っているところなんです。毎日会社に行き、仕事をして家に帰るといいう返りというのは、新しい知識を学ぶことができるという良い面もありますが、おなじことのくり返しにあきてしまうという悪い面もあると思います。

いままでいつも一緒にいたクラスの友達に会えないのはさみしいのですが、その分たまにメールをすると、お互いの仕事の話をしたりしてとても楽しいです。

自分の道をしつかり見つけ、泉業を卒業して恥じる事のない社会人になれるように頑張ってください。これさえばっちり身に付けば、夢への道もきっと真っ直ぐに切り開かれていくと思います。

C平17卒 奥田 峻之

卒業して気づいたことといえば、やっぱり友達は大切な存在なんだとあらためて感じます。会社で働いて疲れていても、友達と久しぶりに会って遊ぶと疲れがとれる気がします。たまに部活に遊びに行くと先輩や後輩達に会って話していると楽しいです。

在校生にメッセージを書いて下さいといわれましたが、僕から言う事はあまりないのですが、一つだけ言うなら、日々の生活を有意義に使って下さいという一言かもしれません。今過している時間、一分一秒を大切に学校の思い出をたくさん作ってほしいです。そうじゃないと後で後悔することがあると、もうおそいからです。そうならないように、一日一日を過ごして下さいます。

テンションコントローラーシステム

エイコー測器株式会社

代表取締役 中川 俊和 (M26卒)

本社 大阪市西区南堀江1-18-27  
TEL (06) 6533-1801  
松本工場・東京営業所

安心と信頼の

北海の鏡板

長年の実績とノウハウで、あらゆるニーズにお応えします。

- 鏡板及び関連製品 ●銅板 ●端板 ●モニュメント
- パイプ特殊切断 ●三次元曲げ加工
- ISO9002、ASME "U" "U2" 認定工場です。

株式会社 北海

〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町20-18  
TEL 0724(38)1818 FAX 0724(38)8819

## 今のうちに



A平17卒 青山 吉剛

も、親が待つてくれたり、先生が待つてくれたりしたけど、今は、自分の事を全て自分でしたり、自分の責任になる事が一番変わった事です。

僕は、泉尾工業を卒業して、近畿輸送倉庫という会社に就職しました。3月に卒業して、まだ学生気分のまま、入社式に臨みました。今日から社会人になるんやという実感はあまりなかったですね。

仕事を始めて、学生時代は毎日夜遅くまで遊びほうけてた時があつて、常に友達が側におつたりしてましたが、今は周りもみんな仕事をして遊ぶ事もほとんどなくなり、やっぱり仕事でみんなや自分は疲れてるからなんやな、と思

います。

だから、学生の時に自分のやりたい事や夢に向かっていたり、やりたい事を今からでも探していつてその職についた方が続くと思うし、楽しいと思います。

今の内に遊んどかなもったいないんちゃうかな。自分は一杯一杯遊んで来たから、働き出しても後悔はしてないし、今では、毎日仕事に専念しています。

## 後悔しない学校生活



M平17卒 弘松 洋介

スは、まず目標を作ることです。どういう勉強をしたいか、どういう仕事をしたか、この一年で見つけてください。自分は、機械科を卒業したので、今は機械を使った仕事をしていきます。

在校生のみなさん、楽しい学校生活を送っていますか。特に、3年生は高校生活最後の一年です。大学、専門学校へ進学するか、会社就職するか悩んでと思います。

自分は、高2の最後くらいに就職しようと決めました。自分の行きたい会社就職するため、勉強も部活(剣道)も頑張りました。そして第一希望だった会社に入社出来ま

した。そこで僕は、この3年間しんどくて、辛いこともあつたけど頑張つて良かったなつと思いました。

だから、在校生のみなさんも勉強、部活頑張ってください。勉強で解からないことがあつたら解るまで先生に教えてもらってください。その行動が出来たら社会に出て通用すると思います。最後に一言「後悔しない学校生活を送ってください」短いですがこれが僕から、在校生に贈る言葉です。

## 「いま」から逃げるな



E平17卒 西端 健司

朝八時半から夜五時半までみっちり働いています。学生時代のアルバイトではなく、正社員として働くのはしんどさの度合いが全く違います。

仕事が終わる会社寮に帰ると、食事をして風呂に入ると、疲れて寝るだけの生活が続いています。

五月、昨年は応援団長として応援練習に汗水流しながら頑張っていた頃だと思つと、高校時代が懐かしくてたまりません。社会人になると、周

りがみんな年上です。高校卒業まで、同じ年の仲間と騒ぎあつてたことがたまらなく懐かしいです。高校に戻りたい。しかし、戻りたいと思つても戻るわけがなく、仕事を頑張るしかないと思つてます。

担任がよく言っていました。明日やろうと思ふな、「いま」やりなさい。未来に逃げるな。卒業生がよく言う高校のとき勉強しておけばよかったと。「いま」から勉強をやりなさい。過去に逃げるな。理屈を付けて「いま」から逃げるな。泉

尾工業の卒業生として「いま」を頑張ろうと思います。在校生の皆さんも後悔せぬよう「いま」を頑張ってください。

## 17年度の主な学校行事(予定)

- 7月21日(木) 体験入学
- 9月9日(金) 10日(土) 市立高校展(大阪ドーム)
- 10月1日(土) 市立大会(長居競技場他)
- 11月11日(金) 文化祭
- 1月20日(金) 耐寒歩行
- 2月6日(月) 10日(金) スキー研修
- 3月3日(金) 卒業式

# 第82回泉工文化祭

第82回泉工文化祭が平成16年11月11日(木)、12日(金)の両日に開催されました。平成17年度第83回文化祭は、平成17年11月10日(木)、11日(金)の予定で実施されます。

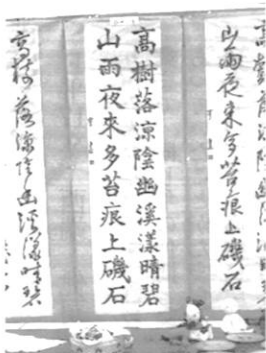
## 文化祭表彰一覧

### ☆展示の部☆

|        | クラスの部 |                  | クラブの部 |          |
|--------|-------|------------------|-------|----------|
| 優秀賞    | 1A2   | 来てのお楽しみ(割り箸作品展)  | 陶芸部   | 陶芸作品展示   |
| アピール賞  | 2C    | ディズニーランドの展示博物館   | 鉄道研究部 | 鉄道模型運動会  |
| アイディア賞 | 2E    | ミニチュアハウスの作成・展示   | 美術部   | 雅(制作物展示) |
| 努力賞    | 3C    | 陶芸展              | 自動車部  | エコデン展示   |
|        | 1E    | アーカイブス(クラスの活動記録) |       |          |

### ☆ステージの部☆

|      |     |           |
|------|-----|-----------|
| 最優秀賞 | 3F2 | ファッションショー |
| 優秀賞  | 2F1 | ファッションショー |
| 努力賞  | 3F1 | ファッションショー |
|      | 2F2 | ファッションショー |



# 第83回 泉工体育祭

## 体育祭表彰一覧

| 種目   | 順位 | 優勝 | 2位     | 3位 |
|------|----|----|--------|----|
| 競技   | 総合 | M  | E      | A  |
|      | 1年 | M1 | E      | A1 |
|      | 2年 | M1 | A1     | A2 |
|      | 3年 | M1 | A1     | M2 |
| 応援の部 |    | M  | F<br>G |    |
| 背景の部 |    | C  | F      | M  |

平成17年第83回泉工体育祭が5月18日(水)に開催されました。あいにくの悪天候の中、多くの保護者・卒業生の方々に見に来ていただき、迫力ある応援合戦・競技が繰り広げられました。残念ながらカットされたプログラムもありましたが、日頃の練習の成果を精一杯発揮できました。来年は天候も味方につけて、今年以上に応援・競技ともに盛り上げていきたいものです。

第83回

## 体育祭

プログラム

「完全燃焼 思い鼓れ 泉工体育祭」

2005.5.18 (水) (雨天開催)



T. Kurihita (DAI)

大阪市立泉尾工業高等学校





# 運動部の活動

## 硬式野球部

今年も新入生が多数入部し、部員数が50人程になり連日活気のある練習を行なっています。

チームは昨年度の経験者が多くその体験を生かして練習試合や公式戦でも好成績を残しています。春季大会で惜敗しましたが、工業大会では準決勝まで残りまだ上位が狙える」と期待しています。

日々の練習でも個々に目標を持って行なっています。投手陣が安定し守備もよくなり夏季大会では上位進出を目指しています。今年こそ皆様方の期待に答えられるよう頑張りますので、一層の応援よろしくお願い致します。

## 軟式野球部

白水会の皆様、平素より何かとご支援、ご指導を頂き誠に有難うございます。

現在、軟式野球部は部員12名で日々、練習に励んでおり

ます。

昨年度は工業大会、市立大会ともに好成績を残せず悔しい思いをしました。少人数ではありますが今年こそと、意気込んでおります。

練習も以前と変わらず、泉尾公園グラウンドで行っております。

白水会の皆様におかれましては今後ともご指導、ご声援の程よろしくお願い申し上げます。

## 柔道部

本校柔道部は、現在17名の部員が早朝・放課後・休日の練習に励んでおります。

平成16年度全国高校総体(インターハイ)は、8月上旬

に広島県市で行われ、個人試合60kg級に多田雅信玄君(M科)が出場しました。なお、団体試合の大阪府予選はベスト8でした。

来年度には大阪でインターハイが開催されます。現在のチームは2年生が主メンバーです、この1年間しっかりと鍛え上げ、インターハイ団体試合初出場をめざしがんばっています。

なお、インターハイ出場の折には、白水会より多分な

る心遣いをいただきありがとうございます。ありがとうございました。

## 剣道部

剣道部の卒業生の皆様、平素より何かとご指導・ご支援を頂き、誠に有難うございます。

今年も新入生を迎え、少ない部員数ではありますが、コソコソと稽古を重ねています。

市立大会(10月1日(土)於修道館)での入賞を生徒は目指しています。

月一度の卒業生との稽古会(日曜日)での交流が、部員にとつて大変励みとなっており、久し振りに剣道をとという卒業生の方々も、お時間があれば、是非母校へお越し下さい。

## ラグビー部

2・3年生合わせて7名と少数ながら、東淀工・生野工等と合同チームとして大会にも参加し、日々練習に励んでいます。

府下の少人数校の選抜チームにも2名選ばれ、少人数校の近畿交流大会に出場しました。平日は2名の指導者のもと、個々のスキルアップに努め、土・日は合同練習でチーム力アップに努め、上位入賞を目

指しています。

今後は部員数を増やし、単独で大会参加できるよう頑張っていきたいと思ひます。

## 水泳部

現在、水泳部の部員数は12名で、男女共に仲良しで、毎日、練習に励んでいます。

今年、4月末にプール掃除をし、ゴールデンウィークから泳ぎ始めました。

今シーズンの目標は、各大会で決勝に残ることです。特に、8月に行なわれる高校対抗の試合では自分のベストを出しきり、決勝に残りたいと思ひています。

部員は少ないけれども練習は、一生懸命に取り組んでいるので、機会があれば、応援よろしく願ひします。

## テニス部

現在部員数は2・3年生11名、新入生も10名入部し合計21名で活動しております。

今年度も大阪府・市の大会、3・6学区大会等の数多くの大会がありますが、昨年より一つでも上位を目指して頑張っています。

4月上旬には大阪高等学校春季大会、個人戦、下旬には

同大会・団体戦が行なわれましたが、どちらも普段の力を発揮出来ないまま、残念な結果に終わりました。

今後は自分達の足りない部分を補い、又、普段の力を発揮出来るように、頑張つて行こうと思ひております。

## ボウリング部

昨年度も12月に行われまして第11回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会に出場することができました。現在部員は男子しかいないため、男子の部のみの出場でしたが、選手達(松下夕貴・丁元樹・峰見達徳)は自分たちの力を

出してくれたと思ひます。結果としては予選通過はなりませんでした。今年度につなげる戦いをしてくれたいと思ひます。

今年男子3名が入部をして

てくれました。新入部員共々多くの大会で活躍できるようご声援、ご協力をお願いします。

## バドミントン部

現在、三年生男子5名、二年生女子4名、計9名で活動しております。(毎週、月水金の週三回、体育館で練習しております。)

昨年、大会では、あまり良

い成績がとれなかったですが、今年はずめて市立大会だけでも、賞状をとれるように成果を出せたらと思っています。又、体育祭が終わったら、新入部員の確保にも、力を入れていきたいと思っています。今後とも、諸先輩方の御指導、よろしくお願い致します。

### 女子バスケット部

現在、二年生六人、一年生二人、計八人で月火木の放課後に体育館で練習しています。昨年は三年生の引退後、一

年生のみで練習していましたが、今年は新入部員を迎え、より活気ある練習を行っています。

今年は市立大会をはじめ各種大会で積極的なプレーをお見せできたらと頑張っています。

また、他校との交流試合も行い、いろんな練習法も取り入れたいと思っています。今後とも応援よろしく願います。

### 自転車部

部活動の活性化は顧問が練習に付き添う事が一番。担任が終り、本腰を思う時に付き添うべき部員がいない。新

入生全員を前へ語ったが、

敷居が高いのか未だ入部希望者がゼロ。来年度、大阪でインターハイが開催。地元開催だけに出場チャンスも大きくなるが今のままでは活かせそうにない。

駐輪場に溢れかえる自転車を見れば裾野の広さは歴然です。入部への後押しを宜しくお願いします。尚、OBの伊藤君がこの7月に競輪界にプロデビューします。こちらも応援の程宜しくお願いします。

### 野外活動部

なかなか新入部員が入らない中で日頃の活動はOBも参加して六甲山系での山歩きや飯盒炊きなどを行っています。

その中で昨年の市立大会は人数が少ない(一チーム3人のところ2人で参加)にもかかわらず成績が優秀だったので特別賞をもらいました。

合宿は一昨年同様奈良県の大峰山に登りました。今回は3日間晴天に恵まれ男子と女子(OB)に分かれて行動しそれぞれ大自然を満喫しました。3人しかいない部ですが新入部員をできるだけ入部させる様頑張ります。

## この一校

監督水谷仁三先生、顧問河野陽之助先生率いる男子バレーボールチームが昭和31年春の大阪府バレーボール大会(現、春高バレー)に優勝した時の記念写真です。



さわやかに風を創る

株式会社

大阪送風機製作所

〒557-0062 大阪市西成区津守2丁目1-4-1  
TEL 大阪 (06) 6561-0701 (代)  
TELEFAX (06) 6567-0701

佐藤征彦 (38M) 菅原道夫 (43M) 伊藤基之 (49M) 朝倉正樹 (57C)  
谷止弘 (57C) 坂部義信 (58M) 竹田安雄 (58M) 谷本晋吾 (平10M)  
村林昌也 (平12M) 中津留守将 (平13M)

産業機械設計・製作・組立

(NC旋盤、NCフライス、マシニングセンター)



有限会社 シマ精機

代表取締役 志磨村和雄 (M 40 卒)

〒662-0934 西宮市西宮浜 3-12  
TEL 0798-36-8875  
FAX 0798-36-8874

e-mail : simas@gold.ocn.ne.jp  
url : http://www1.ocn.ne.jp/~simas/

## 文化部の活動

### ゲームズ部

現在ゲームズ部は、1年生4人、2年生7人、3年生1人で、日々活動しています。昨年からは、ロボット制作も活動に加えて、自己研鑽に励んでいます。

今年は、ボードゲーム「モノポリ」の日本選手権大会が、6月5日(日)に京都で開催されます。良い成績が残せるよう頑張ります。

先輩方が、泉工へ来られたときは、是非、活動の様子を見て下さい。

### ブラスバンド部

現在18名の部員で毎日練習



しています。昨年度は、市立高校総合体育大会開会式・御堂筋パレード・市立高校芸術祭に合同で出演しました。

また、初めて体育祭(入場行進・表彰)の演奏を行い、盛り上げることが出来ました。そして、今年1月には「泉

尾特別養護老人ホーム大正園」で交流演奏会を開きました。笑いあり、涙ありのとても楽しい演奏会となり大盛況のうちに終わりました。その様子は、「大阪日日新聞」に掲載されました。

今年の初挑戦は吹奏楽コンクールに出場することです。今後も私たちの活動を応援して下さい。

### テキスタイル同好会

2004年10月に同好会として立ち上げました。染織を基本として、実用価値のある作品づくりに取り組んでいます。市立高校展や芸術祭参加を目指しています。

### 美術部

昨年の活動ですが、例年通り、秋の文化祭と12月の市立芸術祭(市立美術館・天王寺)に作品を展示しました。文化祭では「雅」をテーマに展示場を統一、そのポスターは、校内コンクールで昨年に続き優秀賞に選ばれました。

5年間、美術部顧問として精力的に部員を指導していただいた松崎先生(美術担当)が、思斉養護学校へ転任され、二工芸から寺田先生が専任で来られ、今後顧問として指導していただく事になりました。ご専門が日本画で、部員たちの作品分野も広がるものと楽しみにしています。

### クッキング部

私たちクッキング部は、3年生2人・2年生4人ですががんばっています。

昨年の文化祭では、ワッフルとソフトクリームのお店を

### 市立高校展開催!

平成16年9月11日(土)に第3回大阪市立高校展が開催されました。「特色ある学校づくり」をモットーに各学校とも競い合って、独自の学校PRに取り組んでいました。我、泉尾工業高校は、ファッショニング学科の先生方による手づくりの各科織を掲げ、実習の授業での作品の展示、販売などを行った。さらに、手織りや陶芸などを実演し、一般の人達にも体験してもらうなど、本校の特色を十分にアピールすることができた絶好の機会で大変盛大な内容の催しでした。



ファニチャーアウトレット ゲット

株式会社オノ工家具 アウトレット事業部  
http://www.getrd.com

Get大阪 〒550-0015 大阪市西区南堀江3-3-8  
TEL 06-6543-4141 FAX 06-6531-4109

Get神戸 TEL078-858-4147 Get真面 TEL0727-22-3224  
Get豊中 TEL06-6849-3057 Get泉北 TEL072-298-1717

昭和34年工業化学科卒 代表取締役会長 尾上 一雄

出しました。その他、クッキー・オニオングラタン・スー・パエリア・ハンバーグなど、いろいろなメニューに挑戦しました。

クリスマス会や3年生の送別会などパーティもしながら楽しく活動しています。

今年はパン・中華料理・アジア料理・魚料理・和菓子などに挑戦したいと思っています。



## 写真部

部員は5月現在三年5名、二年5名、一年生2名、計12名、全員ファッション工学科の女子です。

風景・静物の中に、独自のテーマをもって取り組みたいとの希望を持った生徒もあり、無線部から譲り受けたスタジオを整備して、撮影に利用しようと考えています。

また、今年も2・3月に帝塚山・姫松のオブティク・ヒカリギャラリーで三年生（新卒業生）4名による作品展を行いました。本年は半切20枚を、念願の額装で出展しました。額はもうじき部員人数×3枚づつそろいそうで、できたら他の場所への出品も考えています。

## 科学部

現在部員は3年生2名です。2年前から主に園芸に力を入れていきます。

教頭先生の御指導のもとで、春にチューリップの花が咲くように前年の秋に球根を植えています。

今後の活動としては、部員の確保と、春だけに限らず一年中校内緑化を目指していきたいと思っています。

## 自動車部

OBの皆さん、お元気ですか。昨年は、11月万博公園で行なわれたエコデンレース大会出場だけで、寂しい一年でした。

今年は、五月二一日、二二日に行なわれるソーラーフェスティバルIN神戸空港二〇〇五に向け、新しいソーラーカーを製作中です。春休みから始まり、現在も休日返上で、

頑張っています。

この大会が終れば、秋のエコデンレースに向け、新しいエコデンカーの製作が始まります。ここ数年好結果が出ていないので、今年こそはと部員共々張り切っています。

## 軽音楽部

昨年度から、他校との合同イベントを行い出演機会を増やしています。演奏技術も次第に向上して部員のモチベーションも上がっています。新入生の入部もここ数年に比べて多く、ずいぶんと活気が出てきました。

今年5月に行った「大阪市立高校軽音楽祭」(西区民センター)では、軽音楽系クラブ同士のつながりが深まりました。

今年度は、イベントや他校との合同練習等を増やして、更に活発なクラブにしていきたいと思っています。

## 陶芸部

新入生の入部がまだですが、現在部員は5名です。府立・市立芸術祭の出版に向けてがんばっています。大阪ドームで開催される市立高校展では、部員が即売も行っています。土曜日ですので、ぜひお越し

ください。

昨年度の市立芸術祭は、天王寺の市立美術館で開催され、従来よりもたくさんの方々に鑑賞していただきました。部員の制作意欲も高まり、更に工夫と技巧を凝らした作品づくりに臨んでいます。

卒業生のみなさんもうざ顔をのぞかせてください。お待ちしております。

## 鉄道研究部

顧問の佐々木先生がご退職になりました。現在、部員はいません。文化祭の出版も危

うい状態です。部員の確保に全力を注ぎたいと思います。OBの皆様今後ともご支援賜りますようお願いいたします。尚、文化祭は11月11日です。

昨年の文化祭はNゲージとHOゲージの走行展示をしました。運転の方は実物電車の運転台による体験運転で毎年恒例となり、外来見学者にも楽しんでもらっています。これは、模型電車をプラットホームの停止線にうまく停車させるのが結構難しく、しかし面白いと評判です。どうぞお越し下さい。

## 会社概要

社名 株式会社日商機械  
設立 昭和44年10月  
資本金 8,800万円  
代表者 代表取締役 堀野 康通  
本社 大阪市浪速区本津川1丁目2番3号  
TEL 06-6568-3236 (代)  
FAX 06-6568-3237  
事業所 大阪・神奈川・千葉・埼玉・愛知・福岡  
従業員数 150名  
事業内容 1.土木建設機械のレンタルおよびリース  
2.物流機器、各種建設用工具のレンタルおよびリース  
3.測量機器および、家電、レジャー製品のレンタルおよびリース

**NISSHO**

# 先生 お元気ですか

それからの日々

南 敦子



白水会の皆様、お久しぶりでございます。私は昭和二十七年十一月から三十六年間、泉尾工高でお世話になり昭和の終わりに退職、早十六年半も過ぎてしまいました。

当初、待ち望んでいた自由の日々でしたが喜びも束の間、一日をどのように過ごしたらよいのか戸惑うばかり、そして始めたのが六十の手習いで

した。今ではそれらの趣味に追われながら元気で過ごしております。

先づ、最初に始めたのは図書館の仕事をしていた関係から朗読講座の受講、関西育ちのアクセントに苦勞しながらのことでした。今では数人のグループで細々ですが必要に応じて音訳をしています。

その他、俳句や謡等、回りの親しい方々からお誘い頂き今日まで続いています。でも余り一つの事に熱中する性ではないので上達には至りませんが、それぞれの仲間で、違った内容の話が弾むのも楽しんでいます。

幸い、私は今まで白内障の手術以外は健康で来れました。それはやはり、よく歩くからでしょうか。在職中の昭和四十八年から続いている、月に一度の歩こう会にも殆んど出席しています。もと泉工の柴原、佐々木、夏村各先生がお世話下さっていて、近くはもとより夏には、信州や山

陰方面へ出かけます。大勢でわいわい言いながら、自然や史跡に接することはほんとうに爽快で、また、忘れていたことを蘇らせてくれます。それに一句ひらめく時もあるて願ったり叶ったりです。

これからも古くからの友人や、新しい出合いを大切に楽しい余生を送れたらいいなと思っています。今回近況報告をとのことでしたので、第二の故郷、泉工を懐かしみつつ一筆したためました。皆様お元気で活躍下さい。

## 旧職員消息

(敬称略。( ) 内は教科、泉工在職年、移動内容の順)

- 朝倉 政子 (事務、昭38~41 扇町総合高事務長を退職)  
小谷 雅昭 (化学機械、昭41~58 都島工を退職)  
酒井 正久 (数学、昭52~平11 桜宮高へ鶴見商高より転任)  
上本 哲雄 (国語、昭53~平11 此花総合高教頭へ生野工高教頭より転任)  
福本 雅之 (英語、昭56~平3 鶴見商高へ東高より転任)  
河畠 正尚 (工業化学、昭58~63 西高校長を退職)  
三立 敬喜 (国語、昭62~平7 東高へ桜宮高より転任)  
山城 吉晴 (英語、平1~8 鶴見商高へ天王寺商高より転任)  
石井 雅宏 (社会、平6~7 東商高校長に住吉商高校長より転任)  
阪口 誠 (教頭、平10~15 生野工高校長へ此花総合高教頭より新任)  
平井 雄治 (事務、平10~13 西高事務長を退職)

◆印 各種建築家具金物製造卸



株式会社 浜 国

本 社 〒578-0962 東大阪市鴻池1672-1  
TEL (06) 6746-1921 (代)  
FAX (06) 6746-7878

札幌支店 〒003-0835 札幌市白石区北郷5条6丁目3-5  
TEL (011) 872-2772  
FAX (011) 872-2749

各種工業窯炉の設計・施工  
各種焼却炉施設の設計・施工  
各種耐火物の販売他

(創業1892年)

井原築炉工業株式会社

Home Page: <http://www.ihara-furnace.co.jp>

ISO9001認証取得

取締役相談役 井原 巖  
(昭和20年窯業科卒)

本社 〒531-0074 大阪市北区本庄東3丁目5番21号  
電話 06-6372-3321 FAX 06-6372-3227

大阪営業所・横浜営業所・九州営業所・名古屋営業所  
台湾支店・シンガポール支店



## ⑮ 職場の白水会

田崎真珠株式会社

「泉工魂」

“ここにあり…”

A49 対馬 正美

当社は総合宝飾企業として、昨年創業50周年の大きな節目を迎えることができました。製造から販売までの一貫体制の中において白水会の社員は、あらゆる部門（生産・販売・営業）の中核的存在として活躍しております。中でも有上常務（A41）、大西取締役（A34）のお二人が役員として会社経営陣の一翼を担い尽力されていることは、我々後輩の誇りであり目標でもあります。

私自身も入社31年目に入り、本当に月日の経つ早さを感じ、しみじみ感じる今日この頃です。これからの自分のため、また大切な後輩のためにも、現実の様々な障害、壁を乗り越えて、先輩が築いて下さった泉工の道を閉ざす事の無いよう、微力ですが努力してまいります。そのためにも「泉工魂 “ここにあり”」と今、改めて確認することが大事と思っています。

現在、東京・神戸勤務者と本年の新社員1名を合わせ19名が在籍しています。（以前は20数名の時期もありましたが少々残念です。）何年か前までは新社員歓迎会を中心に、年に何度かお酒と料理を囲んで交流を深める場を設けていましたが、ここ最近では開催できておらず、この原稿を書きながら「また復活せんといかんなあ」と思っています。



## 自動車部『ソーラーフェスティバルでグランプリ』

本校自動車部は1993年度より校外のレースに出場すべく、ソーラーカー製作を中心に積極的に活動してきました。今年度はエコカーフェスタ2005実行委員会主催のソーラーカーレースに参加し、レース部門参加台数21台中第3位、ジムカーナ（障害物競走）部門参加台数21台中優勝という成績を収めています。

ソーラーカーの製作は1993年度から2001年度まで行ってきた数々のレースに入賞してきました。2001年度には朝日新聞社主催の朝日ソーラーカーレースという全国でも有数のレースの全国高校の部で第3位と、精力的に活動していました。しかしこのレースで不運な事故があり中止となり、翌年からは開

催されなくなりました。そのソーラーカーのレースがなく、高校でのクラブ活動として参加できるレースも他にはなく、次第に予算の方も削られていき、ソーラーカーの製作が出来なくなっていました。

しかし今年は部員もいろいろな科から9名（3年生3名・2年生6名）の生徒が集まり、顧問の先生も8名の協力の下、少ない予算の中からソーラーカーを製作し出場したのが冒頭に書かせて頂いたソーラーカーレースであり、成績もご覧の通りです。

さらに本校自動車部のソーラーカー製作とレースへの意気込みは強く、8月に行われるドリフトカップIN鈴鹿4時間耐久レースに出場したいと考えております。このレースはかなり大がかりな国際レースで、車体の大きさは4m×1.8m、ソーラーパネル10枚、バッテリーも8個搭載するという車体が必要になってきます。ある程度の車体が出来れば数年は改良を重ねながらレースに出場を繰り返していきけると思っています。それだけの車体を製作したいと考えておりました。

また、例年11月23日に行われるエコデンレースにも出場を考えております。このレースには毎年出場しており、入賞の経験もありますが、まだまだ上位の入賞に向けて試行錯誤を重ねていきたいと思っています。

ただやはり予算がなく費用の捻出に苦慮していたところ、旧職員の佐々木先生から声をかけて頂き6月3日に機泉会から支援を得ることが可能との朗報を得ました。これを機に生徒職員が一丸となり「企画製作―運転―メンテナンス」に一層の努力と研鑽を果たしてゆく決意であります。

機泉会の皆様ありがとうございます。

（※機泉会とは機械科卒業生の縦のつながりの同窓会の組織です。）



SHANGHAI KUROKAWA GROUP

代表取締役

黒川 忠司

TADASHI KUROKAWA

昭和32年色染科卒

株式会社 ティーケー・テック

本社 〒534-0024 大阪市東淀川区東野田5-11-24  
TEL06-6924-3358 FAX06-6924-3520  
E-Mail:kurokawa@kurokawa-g.co.jp http://www.kurokawa-g.co.jp  
東京営業所 〒162-0824 東京都新宿区横堀町1-18 龍田ビル7F  
TEL03-5225-1821 FAX03-3267-1507

こんなかい

どんなかい

## 古稀をとともに祝う クラス会

A28 濱中 富三

卒業五〇周年記念クラス会を開いてから二年が経った。その時、ご招待状を出した恩師・古賀 剛先生やご臨席いただいた斎藤督五郎先生は、早や鬼籍に入られた。級友では白水会東京支部長をしていた丹羽富造君は一周忌を迎える。

我々のクラスは卒業時、総勢三十七名であったが、すでに一名が幽明を異にしている。こんなことを回顧していたら、三年ごとに定期的に開いているクラス会であるが、悠長に構えることができないとの思いと、古稀を迎えた年でもあるから「共に祝おう」とクラス会を呼びかけた。

四月二十四日(日 快晴)大阪中央郵便局前に定刻に全員集合(とはいかなかったが)しヒルトンホテル地下の会食会場に赴いた。

半世紀以上も経過すれば、往時の紅顔の美少年(?)も好々爺然としているが、孫娘のようなウエイトレスに軽口の一つも出ようというもの。

だが、恩師や級友の訃報、



晩春の、大阪駅の午後三時は雑踏を極めていた。お互いに健康を約し静かに手を振って群衆の中に紛れて行った。

「我々は、老人ではないが若くはない。から、これからは毎年クラス会をやるう」と。全員一致(と言っても七名だが)で了承した。

## D 32 同窓会

平成十六年は、我々が泉工色染科に入学してちょうど五十年目にあたるので、「泉工入学50周年記念同窓会」と銘打った同窓会を行った。

11月27日、冷え込みの厳しい一ツ、堂島の花みやびに恩師水田先生をはじめ同級生十七名が集まる。

冒頭、元担任の小笹先生並びに最近あいついで亡くなられた色染科の四名の先生、そして早くも鬼籍に入った五名のクラスメイトに哀悼の意を表して黙祷を捧げる。

## D 41 同窓会

平成十六年十月十七日。

十七年ぶりの同窓会。入学時の写真を持って、見比べ、自分のことは忘れ? 歳は取りたくないですネ!

恩師 北川、伊藤、南先生、旧友 渡部君に哀悼の意を表し二分の黙祷で会の始まり。

欠席者の近況報告、午後一時よりのお酒、数十分で、57歳の紳士達が、18歳の泉工生(色染科)に戻り、忘れていたニックネームが飛び交いました。

定年を迎えて六年目、仕事を離れ趣味や地域活動に日を送る者、今なお現役同様に仕事に邁進している者など、近況報告が続く。

水田先生より歌集「さざんか」が興味ある者に贈られるとともに、論語の「耳順」の心境についてのお話を伺う。

我々悪童どもにとつては、不惑ですらあやしいのに、耳順などとてもとてものお話でした。

今回は、中国で染工場を大規模に展開している黒川君の工場の見学を兼ねて中国で開催してはという夢のような提案でお開きとなりました。

た。あつという間の五時間、時間が足りず二次会、三次会、最後に次回の開催日を決定し閉会しました。

先生とお会いできるのが楽しみでしたが、今回はかなわず。次回には先生方にもご出席願えるように日程調整いたします。

集合写真、当日までに判明した住所録、出席者よりの寄付金(一万八千円)を同封しましたので、よろしく願います。

(幹事 市川、中島、林)



## A 45 合同同窓会

35 年ぶり 2 度目の修学旅行  
(H 16 年 10 月 2、3 日)

A 45 豊島 良次

セーターにジャンパー姿で傘をさし、寒さに震えながらも、屈託なく笑っている、そんなセピア色に染まった集合写真から始まりました。

それは、A 1、A 2、合同の同窓会での事です。それらの卒業写真を見た私達は、瞬時にして現役時代にもどり、明暗を分けた、A 1 と A 2 の別行動の修学旅行を思い出しました。霧深く 1 m 先も見えない寒かった「美ヶ原」(A 2)と晴天の「上高地」(A 1)そして、思い出話はリベンジへと発展して、とうとう 2 回目の修学旅行を実行する事になりました。参加は 14 名となりました。

その日は当時と同じ様に雨に降られましたが、飛騨高山を散策し、穂高や剣岳も乗鞍も大正池も明神池も、雲の間から凜とした姿をのぞかせてくれました。清らかな梓川もにごる事なく流れ、心あらわれる思いと共に堪能し、全員



で河童橋畔の五千尺ロッジで食事をし、乗鞍での家庭的な宿での宴会と温泉三昧。両先生方も生徒と見違ふ若々しさで、私達も大いに楽しみました。

浜中先生、巽先生、いつまでもお元気で頑張っていて下さい。今回参加できなかった同級生も、次回(計画中)は出席して一緒に青春を謳歌しようではありませんか!

## M 37 クラス会

平成 16 年度の白水会総会の場を、お借りして、大成閣に 11 名が集合しました。

還暦も過ぎて、リタイヤした者や囁託として勤めている者などといういろいろでした。二次会は、間君の世話で、「カラオケ」スナックにて大いに盛りあげました。

平成 17 年度も、もっと仲間を集めて行ないますので、一人でも多くのクラス仲間と連絡をとりあって、参加して下さい。

亡くなられた友が何人かいたのが残念でした。

(岡)



## C 33 同窓会 ニュース

5 月下旬昨年に引き続き、泉工 33 C 同窓会をなんば鳥よし本店で開催した。当日は同窓会として 47 年ぶりに「藪ざん」こと藪本恩師の御出席をいただき、12 名の連中との久方振りの再会を楽しみました。32 年夏の高校大阪府予選決勝の時の投手、河本君も埼玉県よりその他広島、岡山と遠いところから参加してくれました。先生も相変わらずお元気で声にも昔同様、張りがあつて 80 才にはとても思えませんでした。当時、河本、進藤、飯野君等が最強の野球チーム

## 武田白水会総会

大鳴温泉一泊旅行

2004 年度武田白水会総会(会員・50 名)が大阪府の南端(関西空港の東)の泉佐野・大鳴温泉で行われた(2004. 11. 13)。ちょうど、紅葉の走りの時期で溪谷の水音とよい調和を奏でる宿であつた。

現役、OB と特別ゲストの濱中先生(元校長・A 28 卒)を含め総勢 14 名の参加があつた(濱中先生は、元塩野義製

を引っ張っていて、その中心人物の玉城君も一昨年の同窓会での再会が最後で、この 4 月に亡くなった事は寂しいことである。しかし、この 33 C 同窓会是一部現役で活躍している者もいるが大半リタイヤして各々の人生を元氣ハツラツで歩んでいる。現役時代はそれぞれ会社の重要人物として活躍したことを誇りに思う。後輩諸君! よく学び よくスポーツを楽しみ伝統ある泉尾工業の更なる栄光を!!

(斎藤幸夫)

薬に勤務された経験がおありです。

今回の一泊旅行は、小生(A 40)としては 3 回目の武田白水会の一泊旅行であつた(過去、山代温泉(富山・S 40)、伊勢(三重・S 64)。日帰りの懇親会と違い、お互いの親交を図る良い機会でもあつた。

今回の開催の目的は A 38、M 38 卒 4 名の退職送別会と泉尾工高の恩師濱中先生と寝食

を共にすることであった。濱中先生の挨拶の中で最近、新人文賞を受賞された話が出てきました。益々お元気な先生の参加でよい総会となりました。

お魚が美味しい場所柄とコンパニオンのお嬢さんのもてなしで、宴席が盛り上がり2次会もカラオケとマージャンで得意技を披露しました。

翌日は、有志による不動滝の早朝ハイキングと山越えの和歌山の山村にある華岡青洲の生誕地を見学して秋日和の

中、家路に着きました。

(会長・榎野 正(A40)記)



## 白水会東京支部近況

A46 小笠原 孝男

山本俊司氏(A40)が支部長に就任されて、会場と開催曜日を変え今年で二年目になります。今年の支部同窓会も、7月9日(土)に新宿で開催することとなりました。会場は去年と同じ「パーティハウス アゴラ」です。

会場となります「パーティハウス アゴラ」はエステック情報ビル4階にあり、新宿駅西口より徒歩5分。超高層ビル街の入口にあり、工学

院大学の隣に位置する最適のロケーションといえるでしょう。去年の感想ですが、宴会場の窓は大きく、夕暮れ迫る超高層ビルが目の前に広がり開放感溢れる雰囲気の中、諸先輩方のお元気を拝調し自然と会話が弾みました。

ただ残念なのは年々参加者が減り、参加者の年代層が高くなってしまったことでしょうか。それでも宴もたけなわになると笑い声が飛び交い、学生時代の懐かしい話や昔話に花が咲き、世代間を越えた泉工生の連帯感の様なものを再発見したと思います。

また、本校からお持ちいただいた体育祭の応援合戦のビデオには、後輩達の姿が初々しく映し出され、ほのぼのとした空気が会場全体を包んでいました。

あつという間に二時間半が

過ぎ、名残惜しい中、来年の再会を楽しみに第五回白水会東京支部同窓会の宴も終了しました。



お願い

白水会の運営のあり方について、会員各位のご意見をお寄せ下さい。

多くの方々のご投稿をお待ちいたしております。



## 盛り上がった04年総会

昨04年の総会は、昭和33・34年卒業の方々全員に、「卒業45年記念」として参加されませんかという案内状を送らせていただきました。

またクラスの幹事(理事)さんからも呼びかけていただいた結果、この両年度だけで27名の参加があり、M37クラスのように同窓会の一次会を行ったクラスもありました。

おかげで多数の参加で賞品も山のようになったビンゴは大盛況となりました。

総会開始前から会場で体育

祭のビデオ上映も行いました。

今までもひと味ちがった総会にお世話をした事務局もうれし気分でした。

これを踏まえて、今年の総会も30・35・36・37年卒の方々に参加を特に呼びかける事にしてあります。クラスで声を掛け合ってください。また、賞品付きビンゴも行います。

ビンゴの賞品提供を!

ビンゴの賞品をご提供下さい。総会・懇親会の盛り上げにご協力下さい。

事前に事務局へご連絡いただくか、会場へご持参下さい。



### 第55回白水会東京支部総会

●日時 平成17年7月9日(土) 午後6時～午後8時30分

●場所 AGORA

東京都新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル4F

●連絡先 白水会東京支部事務局

TEL 03-5550-5185

小笠原 孝男(A46)



同窓会って何だろう。  
大阪白水会って自分に  
とって何だろう。  
会員皆さんの思いを綴  
っていたきました。  
白水会のあり方や運営  
などについて、ご意見  
ご感想をお寄せ下さい。

# D14 内田 信一

一年振りに会報を読み、泉  
工創立八十周年は小生の生誕  
(大正11年1月、今年は83才)  
と歩みをともしたのを感じ  
感無量になりました。

昭和九年入学、昭和十四年  
卒業の五年間、九年の大風水  
害で学校の正門前が水でいっ  
ぱいになり、二階に避難した  
事や学校教練でたびたび城北  
公園まで行進した事(この経  
験で軍隊生活がプラス、運よ  
く技術士官に任官、学徒動員  
の大林組会長大林芳郎と大阪  
師団司令部付で一緒になっ  
た)。

戦時中、中支蘇州の思い出、  
内地字品(広島)の船舶司令  
部当時の被爆体験等々、異常  
な体験を経て、戦後稲畑産業  
株での戦後の祖国再建の為の  
無我夢中の営業活動等々思い

現在 (84才)



卒業前

出深く、現在「誕より現在  
まで」「軍歴の思い出」「職歴  
の思い出」三部作を纏めてい  
ます。  
泉工での人格形成は、小生  
には大きなプラスで未だに当  
時の木村校長、谷口教  
練科先生、久田色染科  
長等々の方々に感謝し  
ております。  
同級生の大半を亡く  
し、現在は金剛山登山  
(一三六〇回)とボケ防  
止に基会所通いで過し  
ております。  
終わりに泉工の益々  
の発展をお祈りします。

## — 大阪白水会と私 —

### D59 永嶋 君江

卒業生の皆様、お元気です  
か。早いもので、卒業して20  
年が経ちました。現在も、大  
正区に住んでいます。学校  
を訪問することがほとんど無  
い私は、会報が届くこ  
の時期が年々、楽しみ  
です。体育祭の様子や、  
クラブ活動の内容が紹  
介され、昔と今の違い  
に驚いたり、新卒の人  
が書かれた文章を読ん  
では、忘れかけていた

### S45 岸本 康子

卒業して35年。今回、  
原稿の依頼を受けたも  
のの、私自身、総会に  
出席したのは卒業後1  
回(会場は梅田方面で  
した)と、長男がA科  
に入学した平成5年の  
2回だけです。2回目  
の時、女性木原先生  
と私だけ。正直驚き、  
今でも覚えています。先  
輩会員さん達と話が弾み、  
ゆつくり食事も出来ずに終了。  
ただ、お元気な姿の恩師に  
お会い出来た事は、大変嬉し  
く思いました。A科でお世話  
になった長男は、会報が届い

気持よく、つづく事もあります。

白水会総会には、何度か出  
席しましたが、同年代の人は、  
ほとんど見かけません。前回、  
田口先生をお誘いして、友達  
と出席した時は「同窓会」を  
している方と一緒にになりまし  
た。私の周りは、子育て中で  
出席することは難しいですが、  
何十年後、大勢で参加できれ  
ば良いと思います。

でも関心を示しません。残念  
ながら世代の差を痛感してま  
す。

10年前からママさんバレー  
をやっていますが、チームも若  
返りを計り、出番も少なくな  
りました。価値観の違いに驚  
かされたり、惑わされたり、  
と柔軟な頭でないとい付き合  
えない時代です。

東京支部の関係者の方が去  
年の会報に書いておられる様  
に、若い会員さんが増えれば  
会場の雰囲気も変わることと  
思います。少ない会費で会場  
選びも苦慮するところですが、  
再考されたらどうでしょうか。  
現役学生、あるいは若い卒業



(前列左はしが筆者)

生の意見を聞いてみるのも一  
案かと思えます。



白水会 総会にて (二列目、右から2人目が筆者)



# この人登場!

## 「マック体操クラブとともに」

S 29 (紡織科) 谷 利行

職場で今も活躍している高齢者の近況をという依頼なので、今もなお働かざるを得ない高齢者の現況を少しだけ記します。

還暦を迎えた約10年前にクラスの同窓会を大阪難波の(かに道楽)で開きました。その時は遠くは広島からも不自由な体で自ら運転してはせ参じてくれた同級生も居て、感激したものです。あれから10年が経ちましたが、皆さんどうしているか気になるところですが、何しろ自分の生活で一杯という感じで必死でしたから、泉工の同窓生のことも暑中見舞いや年賀はがきの時期には思い出しますが、あとは自分の生活でかき消されていきました。

私は折角職業高校を出ながら、卒業後も今も全く別の分野で働いていますので、母校に対して申し訳ない気持ちですが、非常に強いのです。

天下の名門泉工紡織科を出ましたので、こういう職業に

就きました。これも当時の先生方のおかげですなどと申し上げたいのですが、それが、最初から高校での修業科目と全く異なる職業を数回経験しました。

こういう経歴の男が母校の同窓会誌に寄稿するなどは、非常におこがましいのですが、どうぞお許し下さい。

さて、幾つかの職業を経たのち、昭和48年に(マック体操クラブ)というとても専門の体操教室の運営をすることになりました。それ以前は車の販売会社でセールスをしたリテニスクラブだとか、カルチャーセンターなどの経営もしました。

柔道整復師の資格を取って接骨院も開きました。妻もそれに刺激されてか、国家資格を取り奈良市内で鍼灸院を開いています。

そのせいか、息子もトレーナーの資格を取得し、昨年末まで阪神タイガースの一軍トレーナーを10年間つとめました。今年からは大リーグ・ドジャーズのトレーナーをしています。私どもは、東洋医学一家とも言えます。

昨夏のアテネ・オリンピックで体操日本代表が28年ぶり

に金メダルを獲得してくれましたが、その原動力となったのが、大阪が産んだ3人組(鹿島・富田・米田)だったことはご存じかと思えます。彼らは3人とも私のマック体操クラブの生徒でした。

このことがNHKはじめテレビ・ラジオ・新聞などのマスコミに大きく取り上げられました。お陰様で、有り難いことに私ども体操クラブには猛烈な神風・追い風が吹きましました。

1988年のソウルオリンピックで頑張った西川・池谷君などがやはり、うちのクラブのOBです。次の北京オリンピックにもマックの新しいOBが数名は出てくれると思っています。このように今までに合計8名がオリンピックに出してくれました。

これは私の大きな誇りですが、実は私は体操は全く分かりませんし、出来ません。

しかし、昭和48年の開設以来、街の小さなクラブから、いつかはオリンピック選手を出そうという気持は持っていました。つまり事業目標をはっきり立てた、ということが良い結果をもたらしたと思っています。どのような事業でも、明確な目標が無ければ良い結果を得られない、という大きな教訓を学んだ気がします。

私は泉工生の時は、当時の同級生の中野君(現岩口君)と柔道部を創ろうと頑張ったことを覚えています。当時の進駐軍や府庁に掛け合ったりして、やっと新しい畳が学校に來たときは非常に興奮したことを昨日のことのように思い出しています。

何しろ、今までに幾つかの職業を経験しましたが、それは、全てどなたかのお陰でした。人間、いろいろな折り目に誰かが、どなたかが引っ張って下さる、と言う気が常にしています。一人で生きていくのではない、と言うことを実感しています。常に誰かが後ろから押して下さっているような気がしてなりません。

一生は一度しかない、と言う言葉が大好きですし、それしかありませんから、生きていくうちにいろいろなことを経験しようと思っていますし、子どもたちにもそう言い聞かせてきました。

よく、お前はラッキーな人生を送っているなあ、などと言われますが、本当にラッキーなことが多いのです。人生は一期一会などと言いますが、人との付き合いこそが、人生の全てのような気がします。しかし、偉そうなことを言っても恐らくご迷惑を掛けています。でも多々あるかなあ、

と思って常に反省もしています。漏れていることも多くて申し訳ない気持ちが多々あります。失礼の段はどうぞ、お許し願います。

我々S29生は1935年生まれですから間もなく古希と言われる70才になります。泉工生の時には2000年まで生きられるかなあ、などと話し合ったものです。それが、古希という年齢を少しも感じることなく、まだまだ働いています。

この元気で働けるという環境を得ることに感謝し、強い身体に産んでくれた今は亡き両親にも感謝していますし、それを支えてくれている大事な家族にも感謝している毎日です。

これからは、ますます高齢者社会になると言われています。出来たら介護されるよりも介護するほうで頑張ろうと思います。昨年6月に訪問介護や居宅サービスの認可も得ました。さらに先般介護タクシーの申請をし、陸運局の試験も無事パスしました。

世間様に何かお返しをするためにも、もっともつと頑張りたい、と思っている毎日です。皆さん、楽しい明日を夢見て、明るい楽しい健康な高齢者になりましょう。

以上

## 初めての小説

A 28

濱中 富三(空 一空)

現役時代には「退職後はこんな生活が待っているだろう」とバラ色の生活を夢み、ワクワクしていたのに現実はそうはいかない。すべて幻影に過ぎなかったのだ。

毎日、単調な繰り返しではクリエーティブな日を過ごしているとは言えないし、小人閑居して不善を為すと指弾されてもならない。そうだと時間はたつぷりある！小説を書くことと一念発起した。

書くからには長編にしよう。内容は①現代の社会性を背景に②ミステリー風で③男女の愛憎も織り込む等の柱だてを考え、パソコンに向かった。そんな矢先、多分初夏のころだったと思うが、六代校長・

長野忠雄先生から「北九州市自分史文学賞(森鷗外記念事業)」に応募してみてもと薦められ、新たな課題を与えられたと受けとめ意欲を燃やしたが、期せずしてW執筆になった。

文才の乏しきは覆うべくもなく、悪戦苦闘九ヶ月、処女作「女心と打算」(二八五枚)を脱稿しコスモス文学会に投稿したのは昨年四月末であつた。

その後、いろいろなミスに気付き、入賞はおろか佳作にも入らないだろうと考えていた。ところが、新人賞奨励賞受賞の知らせがあり、そのことが朝日新聞(奈良県版)で報道されてびっくりし、面映い思いもした。

一方、「北九州市」(二四六枚)は随分遅れてしまい、長野先生の暖かいお励ましをいただいて、約六ヶ月遅れで完成することができた。

今、第三作目の執筆に余念がない。

(コスモス文学会 〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷二〇三〇)

URL <http://www.cosmos-s.jp/>



## トピックス

## 高橋 真琴 個展

日の 日新聞夕刊に大きく掲載されました。

昭和28年、泉工色染科卒業で「少女画」一筋に描き続けてこられた高橋真琴(誠)氏の画業50年を紹介する記事が、本年三月十四

日、この記事をご覧になった方も多いと思いますが、改めて朝日新聞のご厚意で紹介させていただきます。なお、本年の個展は5月

24日、6月4日、東京・銀座のギャラリー向日葵で、11月21、23日、西宮市夙川のギャラリー小さい芽(阪急夙川駅下車 0798-3313345)で開催。

キラキラ 瞳恋し50年

つばらな瞳のお姫様、子どもの頃大好きだった少女漫画雑誌の表紙でも、瞳が光ってました。半世紀にわたる、こうした少女画一筋に描き続けてきたのは高橋真琴さん(70)。かわいらしい少女、七歳いきや、白髪ふんわり、あつたかい御のおじさまで。

打ち込む人の光 映し

「瞳にキラキラ」の表紙を飾る高橋真琴さん。半世紀にわたる少女画一筋に描き続けてきたのは高橋真琴さん(70)。かわいらしい少女、七歳いきや、白髪ふんわり、あつたかい御のおじさまで。

高橋真琴さん(70)の少女画の代表作。瞳にキラキラと光る少女の姿が、半世紀にわたる高橋真琴さんの画業の中心を占めている。この少女画は、高橋真琴さんの画業の中心を占めている。この少女画は、高橋真琴さんの画業の中心を占めている。

高橋真琴さん(70)の少女画の代表作。瞳にキラキラと光る少女の姿が、半世紀にわたる高橋真琴さんの画業の中心を占めている。この少女画は、高橋真琴さんの画業の中心を占めている。

## 2004年度製剤学賞(仲井賞)受賞

A 40 榎野 正

武田薬品工業株式に勤務されている榎野 正氏(A40)は医薬品工業における「流動層造粒を用いた打錠用顆粒の設計とスーパースケールアップ」につき製剤機械技術研究会(会員数811名)から2004年度製剤学賞(仲井賞)を授与された(2004.10.8)。

仲井賞は、製剤機械技術の進歩、発展に貢献した者の功績を顕彰するために設定されたものであって、粉体工学のバイオニアである千葉大学名誉教授の仲井由宣先生を顕彰したものである。



# 会員だより

母校によせられた会員の  
方々の近況をお知らせいた  
します。会費納入、住所変  
更などの機会にどしどしお  
便りをお送り下さい。

S 7 神崎 長平  
91才、まだうまい酒を愛す。

S 16 後藤 達之助  
もうこれが最後になるでし  
う。もう年金としてですからね。

S 16 小林 直樹  
脳梗塞で半身不随、少々不  
自由。年金生活で、水彩画だ  
けは、リハビリのつもりで頑張  
っています。80才になりました。

S 16 沖 奨  
7月末より、中国杭州黄山  
などハイキングしてきます。

S 17 上田 三郎  
ゴルフのハンデ19です。  
元気で。

S 17 宮南 未  
昨年三月をもって退職し六  
十年間に亘る会社生活を終え  
ました。

S 26 田中 利夫  
孫三人と楽しく(七人家族)  
元気で暮らしております。  
年金がたよりにつき、細々  
と鉢物いじりの毎日です。

S 30 瓜坂 栄三  
高校時代は胸を患い、その  
後も四回の入院手術を受けま

したが、何とか現役で頑張っ  
ています。  
来春にはリタイヤする予定  
です。六八歳の前日まで頑張  
るぞと、自分に鞭をいれてます。  
<http://homepage2.nifty.com/uriska>

S 31 三國 広  
小生も定年退職後7年。元  
気にゴルフ。少々のアルバイト  
と日々がんばっております。  
久々に同窓会開きませんか。

S 35 小浦 洋治  
7月4日63才。現役、元気  
です。

S 38 久保田 勇之助  
毎日が日曜日で元気に過  
しています。

S 44 寺西 悦子  
福祉住環境コーディネータ  
ー、一級を目指して勉強中  
です。一次試験は、合格したい  
と思います。

S 45 岸本 康子  
訪問介護の仕事も一年が経  
過。これから人生勉強をさ  
せてもらいます。

D 9 安田 育雄  
80才をすぎてパソコンを始  
め、メール、ブログ、イン

ターネットと忙しい毎日です。

D 11 福永 義一  
87才、まだまだ元気で居り  
ます。

D 14 内田 信一  
金剛山登山、健康。暮会所  
通い趣味。泉工歴史と共に82  
才を生きて。

D 15 柴尾 茂  
年一回のクラス会も29名卒  
業して5名位しか集らず、皆  
80才を越え足、腰が弱って大  
変です。

D 16 茨木 富太郎  
16 D代表で総会に参加しま  
す。内田さんや先輩にお会い出  
来るのを楽しみにしています。

D 16 (12) 本多 実  
町内の老人会を引っ張って  
行ってます。

D 17 橋本 隆  
お蔭様で元気にクラブに参  
加して居ます。

D 28 田阪 雅計  
元気である証しとして会費  
を納付しています。会報で知  
人が元気でいることを知るの  
が楽しみです。

D 32 隈元 博久  
元気で余生を大いに楽しん  
で過越して居ります。

C 3 佐坂 光春  
会報や毎日のニュースを読  
み感謝しながら過しております。  
白の皆様ありがとうございます。

D 32 宇野 忠男  
運動その他毎日とはいきま  
せんが、結構趣味で楽しんで  
います。いろいろグループの話を  
聞きますと、年配者の男がグ  
ループに入っていることがめず  
らしいとのこと。六〇才、七〇  
才以上の男女を比べると女の方  
が社交性があるという印象。

D 33 西岡 春樹  
北川先生追悼文に書いた小  
豆島の八木先生を訪問し、戦  
後の小学校へ通った妻の姉の  
恩師とも会いました(姉も旅  
に同行)。二人の先生も揃って  
お元気で喜んで頂きました。

D 35 吉田 弘  
現役継続中。

D 37 中村 久佳  
中高年の山の会をつくり、  
よく山へ行っています。ご一  
緒しませんか「大阪すゆき  
山の会」元登山部です。

D 45 田中 順子  
H17年は結婚30周年になり  
ます。ゴルフデンウィークに  
はスイス方面に行きたいと思  
っております。

D 63 酒井 太子  
若葉香る新緑の良い季節にな  
りました。皆様お元気ですか。  
これからもう体に気を付けて  
白水会の御活躍を祈ります。

C 3 佐坂 光春  
会報や毎日のニュースを読  
み感謝しながら過しております。  
白の皆様ありがとうございます。

C 17 木村 亮太郎  
最近病院にも行かず、何  
とか毎日を過ごしています。

C 25 長尾 石広  
健康なれど、齢72、身体機  
能相当に低下、慌てずスロー、  
スローと送り。

ございます。

C 33 田村 善立  
最近毎日芝刈りに精を出し  
ています。残りの人生意義の  
ないようエンジョイします。

C 34 中島 真  
毎日スポーツクラブに通って  
います。

C 34 堀 信夫  
昨年9月妻が他界し、一人  
になつて初めて知る妻のあり  
がたさ、今日此の頃！

C 35 滝川泰三  
退職して一年がたち、趣味  
の陶芸で楽しんでます。

C 42 田伏 勉  
大正区小林町にある大阪市  
のスポーツセンター玄関に私  
の100号の作品があります。

C 47 榎原 徹  
一昨年中央大学法学部通信  
教育課程に入学し、遊び、勉  
強、仕事を楽しんでいます。

A 9 高木 貞次  
卒業以来、満70年、米寿を  
迎え元気で。

A9 松井 清暁  
健康で週に1、2回はプールで水泳を約1時間、行っています。

A12 喜多 仲次  
老年をエンジョイしております。貴会の御隆昌を祈ります。

A14 多暮 靖夫  
傘寿を過ぎましたが、お陰様で至極元気に近くの公園で管理指導に従事しています。

A16 大神 信五郎  
老齢化による身体の変遷とたにかいながら、昭和史に興味を持ち、関係書を読んでおります。御健勝をお祈りします。

A16 北村 定  
60才、定年時より囲碁を始めて20年。現在、関西棋院2段です。

A18 松本 好晴  
みんな80才になりました。昨年6月に12名で高知県足摺岬へ旅行しました。残り12名は体調よくなく不参加でした。

A20 藤原 昭三  
平成17年は卒業後60年になりますので「泉工203化学会」平成の歩み」という小冊子を発行しました。

A20 六車 郁夫  
年ですが頑張っています。母校の繁栄を願っています。

A22 大砂古 登  
元気に過ごしています。地

元の千代川小の安全対策協力員として小学生の児童の安全に留意し週2日出ています。(ボランティア)

A27 吉田 時雄  
古稀を過ぎましたが元気で

A31 若松 邦彦  
古賀先生の逝去、謹んでお悔やみ申し上げます。

A31 津田 義貞  
現役にて頑張っています。会社設立42年目です。

A32 上田 賢司  
A13年卒の桜井吉明さんの残した合唱団で元気に歌っています。

A32 辻 欣勇  
定年後に始めた会社で第2の人生スタート。働けど働けど……です。

A35 藤本 義男  
点訳ボランティア始めました。元気にやっています。温泉めぐり36ヶ所。

A37 宇都宮 正則  
吹田市議会議員に35才で初当選して以来早や25年が過ぎ還暦を迎えました。原点に戻り、尚一層の精進を心掛け全力で頑張ります。

A39 南野 芳男  
泉工の皆様、お元気ですか。今年還暦現役です。地域の役員や興味のあることに全力投球中です。今、あるのは、泉工を

経てのこと感謝しています。

A41 山本 喜久雄  
台湾の高雄に赴任して1年余り暑さと戦いながら頑張っております。母校の繁栄と皆様のご健勝をお祈りします。

A42 北村 博美  
大阪→東京→横浜→大阪→香川→愛媛→香川へと異動しましたが学習した事が役立っています。

A43 朝倉 則男  
4月に異動があり、鶴見緑地公園内にある「生き生き地球館」で働いています。土日と夜も8時半まで開館しているの、なれるのに苦労しています。当日も仕事のため欠席します。

A44 深井 史郎  
一昨年2月1日より上海、新会社の総経理として赴任し上海にて単身で住み人生エンジョイしております。

M20 玉村 謙太郎  
ご無沙汰している内に喜寿を迎えました。戦中派で泉工時代に良い思い出ばかりとは言えませんが縁は異なものな

M20 玉村 謙太郎  
のか泉工の歴史が古いせい、私のいつの時期も、先輩、後輩の誰かと繋がりがありません。今は六辻先生と俳句の会で一緒に過ごしております。どうか宜しく。

M33 佃 亘  
「NHK プロジェクトX」

に出席しました。

「液晶 念の対決」  
本放送はH13年4月、再放送はH15年7月に放映されました。

M34 西山 瑞彦  
元気で

M34 西山 瑞彦  
元気で！一万円用意しておりましたが、7月の福井、新潟豪雨へ送金しました。

M34 野村 健次  
西山会長いつもご苦勞様です。今後ともよろしくお願い致します。

M35 加藤 憲章  
仕事に趣味(ゴルフ)はまだ頑張ります。月6、7回の内1、2回は妻とラウンドします。生涯現役です。

M48 北畠 利信

M48 北畠 利信  
今年は上の子も下の子も受験勉強です。チャレンジすることを楽しんでもうたいたい。

M61 圓山 猛  
車両の検査を職にしていた頃、社会全体を見渡したと思

M61 圓山 猛  
い旅行業界へ飛び込みました。それから激動の約15年が経ちました。車の部品一つからでも製造工程等に奥深さを感

E41 田中 啓治  
H17年は結婚30周年になり、

これからも仲良くやっています!!

E41 山口 實  
少年野球の審判員として活動しています。

E41 福永 哲哉

E41 福永 哲哉  
現在、茨木養護学校に勤務し、先日TDSへ修学旅行に、また教科で「情報」を担当しています。

E47 松井 芳春  
職場が大阪ドームの近所なので大正駅で降りてます。いつもなつかしさを感じています。白水会ですますのご発展をお祈り申し上げます。

E59 大森 武  
白水会のホームページをUPして頂きたいです。

E平4  
やつと実務経験をクリアし、第三種電気主任技術者の申請にチャレンジ!

E平4  
やつと実務経験をクリアし、第三種電気主任技術者の申請にチャレンジ!

# 西出宗生先生を悼む

D 32 六辻 丈夫

西出先生の体調がよくない  
そうだと話風は風の便りに  
聞こえてはありました。

しかし、記憶にある範囲で  
はご病氣らしいご病氣をされ  
たということもないし、これ  
はという持病のことも知りま  
せんでした。それよりいつも  
背筋をしゃんと伸ばし、大腿  
ですたすた歩いておられたイ  
メージが強く、亡くなられる  
とはついで想像がつかなかっ  
たというのが実状でした。

私が泉工色染料の生徒の折

# 澤谷 章氏を偲ぶ

A 22 大砂古 登

澤谷 章氏は、大正十三年  
第一回応用化学科の卒業生で、  
初代の白水会会長でもありま  
した。亡くなられたのは今年  
二月二十日午前一時 天寿を  
えています。

りには、すでに日展染色工芸  
部門の作家として斯界にその  
名が知られている存在でした。  
日展を天王寺美術館で見学し  
て、私たちはその事実を確認  
するとともに、先生が泉工色  
染料の大先輩でもあることに誇  
らしい気分を持ったものでした。  
授業は昔風？な口述筆記を  
主体としたものでしたが、そ  
の合間の余談の方が博識な上  
にめっぽうおもしろく、興味  
の引かれるものでした。お得意  
意は「百貨店を最大限利用せ  
よ」論で、「ただで入場して  
「いらつしやいませ」と言つて  
もらい、その上でいろんな事  
全うされました。九十八才と  
四ヶ月、数え年は百才でした。  
心より御冥福をお祈り致し  
ます。

が見学できる、色染料の君ら  
は衣服売り場へ行つて勉強し  
てこい」と、実例を挙げてよ  
く話されました。  
昭和10年から47年まで戦時  
中の戦争遂行を理由とした色  
染料廃科、そして戦後の荒廃  
をはさんだ色染料一筋の三十  
七年間は、決して平坦なもの  
ではなかったと言えましよう。  
それでも在学中から取り組ん  
でこられた染色工芸の道を大  
成されましたことに心から敬  
意を表します。  
47年以降、大阪樟蔭女子大  
学の教授を務められるかたわ  
ら、吹田市や摂津市の文化協  
会会長として地域文化の振興に  
御尽力されました。

また、当麻寺の障壁に中将  
姫をテーマとした染色作品を  
制作されたり、当麻寺や石光  
寺の「散華」を手がけられた  
りされました。  
私は泉工で一緒に仕事を  
させていただきましたが、よ  
く「今していることの他に、  
何か一つやり遂げることを持  
つように」と諭されました。  
しかし、不肖の弟子は申し  
訳ないことに、教えを実践出来  
ておりません。お許し下さい。  
西出先生のご冥福を心より  
お祈り申し上げます。

が、御兄弟や奥様の御葬儀  
には参列して、いつもお声を  
かけていただきました。  
今年二月、不在の時に通知  
いただいたのですが、残念な  
ら葬儀参列出来ませす残念に  
思っています。

# 訃報

平成16年6月30日  
西出 宗雄先生  
(色染・色染工業科、昭和  
10年、47年、在職)

平成17年4月27日  
木谷 哲次先生  
(数学、昭和48年、60年、在職)

御二名の先生方の訃報に接  
しました。謹んでお悔やみ  
申し上げます。

# 訃報

平成16年5月29日  
丹羽 富造氏  
(前大阪白水会東京支部長、  
昭和28年、工業化学科卒)

平成16年6月11日  
松田 利三氏  
(大阪白水会理事、昭和7  
年、色染科卒)

平成16年12月14日  
岡崎 弘男氏  
(大阪白水会理事、昭和17  
年12月、色染科卒)

平成17年2月20日  
澤谷 章氏  
(初代大阪白水会理事長、  
大正13年、応用化学科卒業)

御四名の役員方の訃報に接  
しました。謹んでお悔やみ  
申し上げます。

# 平成16年度 会費・寄付納入一覧

(平成16年5月、17年4月20日締)

(敬称略)

●ファッション工学科

五、〇〇〇円

平14 川上絵利菜

●紡織・繊維工業科

一、〇〇〇円

7 加藤 正義

29 谷 利行

7 神崎 長平

石原 弘雄

37 政岡 二郎  
40 木下 真也  
六、〇〇〇円  
27 中村 寿太  
五、〇〇〇円  
33 平野 勝人  
22 新野 孝夫  
33 平野 勝人  
36 吉岡 弘泰  
三、〇〇〇円  
17 上田 三郎  
11 笹田 泰治

30 西村 圭一  
33 上瀬 和男  
44 岩崎 勇次  
57 勇田 洋伸  
二、〇〇〇円  
12 奥田 久雄  
16 佐竹 惟信  
17 西谷 千秋  
20 宮崎 勇  
21 村 史  
33 岩井 秀明  
37 土井 秀樹  
45 岸本 康子  
14 庄司 弘  
16 後藤達之助  
17 毛利 忍  
20 正田 龍雄  
29 本間 啓二





●総会の会場で  
クラス同窓会・  
クラブOB会を  
開きませんか。

●今年も  
ピング大会で  
賞品贈呈あり。

●総会は  
今年卒業された  
方の歓迎会でも  
あります。

今年卒業された  
皆さん  
ぜひ参加下さい。

●日時  
7月15日(金)PM 6時半  
受付PM 6時より

●会場  
大成閣

TEL (06) 6271-1523八

(大阪市中央区東心斎橋1丁目13番12号)  
心斎橋大丸・旧そごうの間裏へ約100米)

会費 六、〇〇〇円

ただし、平成十六・十七年の卒業生は二、〇〇〇円

議事の時間を短縮しますので会報の  
決算、予算等をお目通しおき願います。